

みつわ台総合病院における勤務医負担軽減への取り組み

《目的》

急性期医療を担う当院の勤務医が心身ともに健康で職務を遂行できるよう
労働環境改善に取り組み、質の高い医療サービスの提供を推進することを目的とする

1. 勤務状況に関すること

- ・勤務間隔、夜勤回数、連続勤務日数、休日の調整を図り、ワーク・ライフ・バランスのとれた勤務体制を目指す
- ・休憩時間の確保に努め、適度な休息を取ることによって作業効率の向上及び医療事故防止に努める
- ・勤務医間の連絡を密にすると共に、互いに協力しあい、時間外労働の削減を目指す

2. 業務整理に関すること

- ・業務改善委員会、安全衛生委員会等の各種委員会と協働し、業務内容の見直し、業務整理の推進を図る
- ・電子カルテ化による作業効率の向上を図ると共に、運用上の課題については適時審議しより良い、運用を目指す

3. 教育体制に関すること

- ・チーム医療の一員としての自覚を持ち、専門的な知識や技術を習得し、安全・安心な医療の提供に努める
- ・研修会への積極的な参加等、自己研鑽に努め、医療技術能力の向上を図る

4. 多職種との協働

- ・各専門職種と協働し、業務分担、役割分担を図り、より充実した医療提供に努める

業務改善委員会 令和元年6月1日